



DisplayPort Extender over 2 LC Fibers

ディスプレイポート延長機
型番：EXT-DP-CP-2FO
取扱説明書



■安全上の注意

この度は Gefen 製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

- 注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。
- 本機を使用中に本体が熱くなりますが、異常ではありません。以下の事項に注意して設置、運用を行ってください。
 - ・本機の周りに放熱を妨げる物を置かないでください。
 - ・本機に長時間、物が触れないようにしてください。
 - ・本機に長時間、手や皮膚が触れないようにしてください。



警告 この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・必ず付属の電源アダプター、電源コード、専用アタッチメントプラグを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源コード、専用アタッチメントプラグを他の製品で使用しないでください。
- ・AC100V、50Hz/60Hz の電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源コード・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



注意 この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落としたり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。
 - 直射日光の当たる場所 / 極度の低温または高温の場所 / 湿気の多い場所 / ほこりの多い場所 / 振動の多い場所 / 風通しの悪い場所
- ・配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

■操作上の注意

- ・光ケーブル端子は埃の影響でピクセル損失を引き起こす可能性があるため、端子を露出する際は取り扱いにご注意ください。
- ・本機は全てのディスプレイポート表示機器に対応し、最大 WQXGA(2560 × 1600@60Hz) の解像度に対応します。
- ・延長距離は使用する光ケーブルの種類によって異なります。

■目次

■安全上の注意	2
■操作上の注意	2
■目次	2
◆はじめに	3
■製品の特長	3
■梱包内容の確認	3
◆各部の名称と機能	3
■送信機	3
■受信機	3
■接続方法	4
■接続例	4
■仕様	4

◆はじめに

■製品の特長

- ・ 2本の50/125 μmマルチモード(OM2/OM3)LC光ケーブルを経由して、最大300mの延長が可能。
- ・ 2本の62.5/125 μmマルチモード(OM1)LC光ケーブルを経由して、最大150mの延長が可能。
- ・ 1080pフルHD/120Hzをサポート。デュアルリンク解像度は最大2560×1600(WQXGA)までサポート。
- ・ DisplayPort 1.1a規格に準拠。
- ・ Dual-Mode DisplayPort(DP++)をサポート
- ・ AUX/1²Cチャンネルをサポート
- ・ 光ファイバーケーブルを使用するため、EMIの影響を受けないシステム構築が可能。
- ・ HDCP、DPCPに準拠。

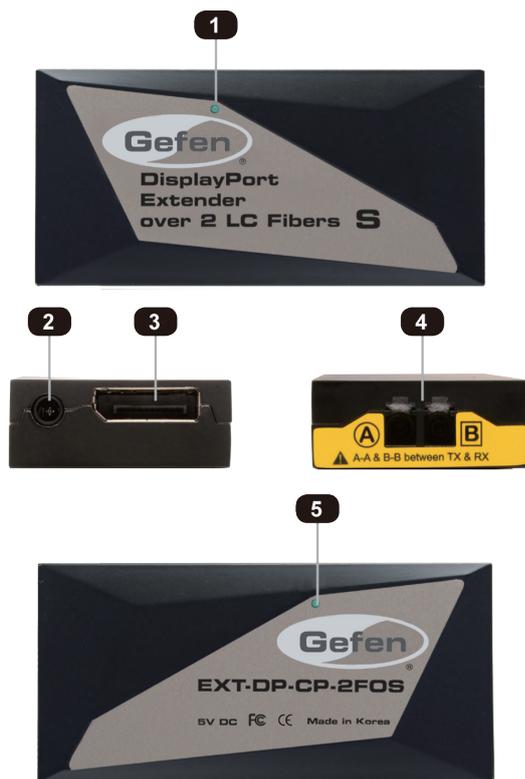
■梱包内容の確認

万が一足りないものがありましたら、購入された販売店までご連絡ください。

- ・ 本体(送信機)×1
- ・ 本体(受信機)×1
- ・ ディスプレイポート・ケーブル(60cm)×2
- ・ USB(A)～DCケーブル×2
- ・ 電源アダプター×2

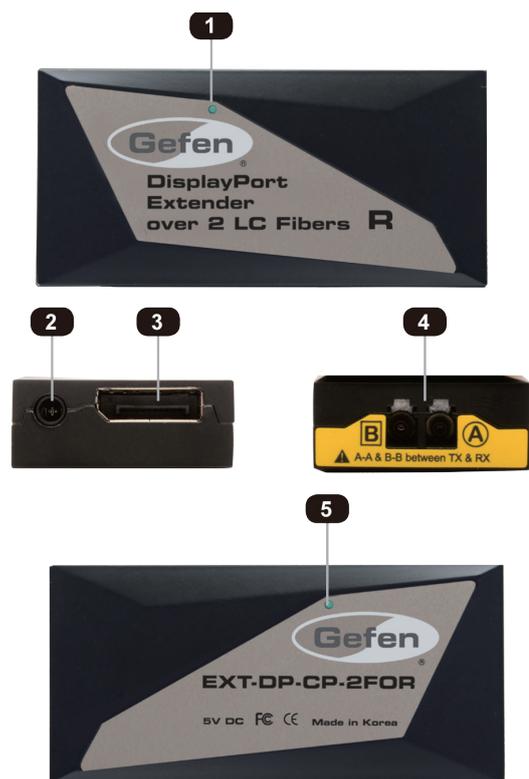
◆各部の名称と機能

■送信機



①電源インジケータ	送信機の電源ステータスを表示します。詳しくは4ページ「 ■接続方法 」をご参照ください。
②電源端子	電源端子に付属の電源アダプターを接続します。
③ディスプレイポート端子	ディスプレイポート・ケーブルを使用して、ソース機器を接続します。
④LC端子	2本のLC光ケーブルを使用して受信機と接続します。詳しくは4ページ「 ■接続方法 」をご参照ください。
⑤ステータスインジケータ	送信機の接続ステータスを表示します。詳しくは4ページ「 ■接続方法 」をご参照ください。

■受信機



①電源インジケータ	送信機の電源ステータスを表示します。詳しくは4ページ「 ■接続方法 」をご参照ください。
②電源端子	電源端子に付属の電源アダプターを接続します。
③DisplayPort端子	DisplayPortケーブルを使用して、表示機器を接続します。
④LC端子	2本のLC光ケーブルを使用して、送信機と接続します。詳しくは4ページ「 ■接続方法 」をご参照ください。
⑤ステータスインジケータ	LEDは受信機の接続ステータスを表示しません。4ページ「 ■接続方法 」をご参照ください。

■接続方法

- ① ディスプレイポート・ケーブルを使用して、送信機のディスプレイポート端子にソース機器を接続します。
- ② ディスプレイポート・ケーブルを使用して、受信機のディスプレイポート端子に表示機器を接続します。
- ③ 2本のマルチモードLC光ケーブルを使用して、送信機と受信機を接続します。



各光端子には「A」または「B」の表示があります。以下のように、必ず「A」端子から「A」端子、「B」端子から「B」端子に接続してください。



- ④ 送信機と受信機それぞれの電源端子に付属の電源アダプターを接続します。送信機と受信機上部のLEDが3回点滅します。電源供給中、LEDは点滅し続けます。LEDのステータスについて、別表をご参照ください。

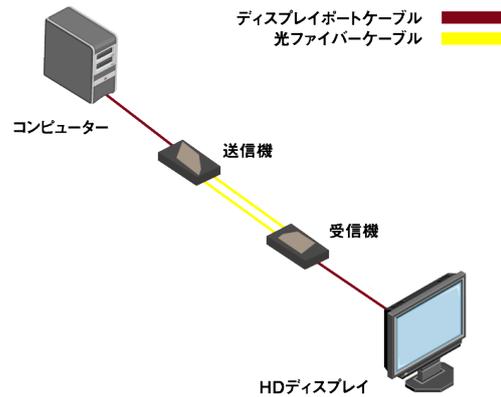
▼光ケーブルケーブルの延長距離

最大距離	150m	300m
カテゴリ	OM1	OM2 / OM3
コア径	62.5μm / 125μm	50μm / 125μm

▼LED インジケーターステータス

LED	ステータス	条件
上部	オフ ○	送信機の電源がオフ。 受信機の電源がオフ。
	3度点滅して消灯する ●	送信機と受信機の電源はオン。送信機と受信機は接続されていない。
	点滅 ●	送信機と受信機の電源がオン、送信機と受信機はLC光ケーブルで接続されている。
下部	青く点灯 ●	受信機に表示機器が接続されている。
	オフ ○	受信機に表示機器が接続されていない。

■接続例



■仕様

最大対応解像度	2560 × 1600、1080p
ビデオ帯域	10.8 Gbps (2.7 Gbps/ch、計 4ch)
ビデオ入力端子 (送信機)	ディスプレイポート 20ピン、メス×1
ビデオ出力端子 (受信機)	ディスプレイポート 20ピン、メス×1
リンク端子 (送信機 / 受信機)	LC コネクタ× 2
電源 (送信機 / 受信機)	DC5V、最大 2.1W
光出力バジェット	9.4 dB
動作保証温度	0 ~ +50 °C
保管保証温度	-30 ~ +70 °C
動作保証湿度	10 ~ 85% RH (非結露)
保管保証湿度	5 ~ 90% RH (非結露)
寸法・質量	W35 × H16 × D72mm、約 50g

- この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標または商標です。